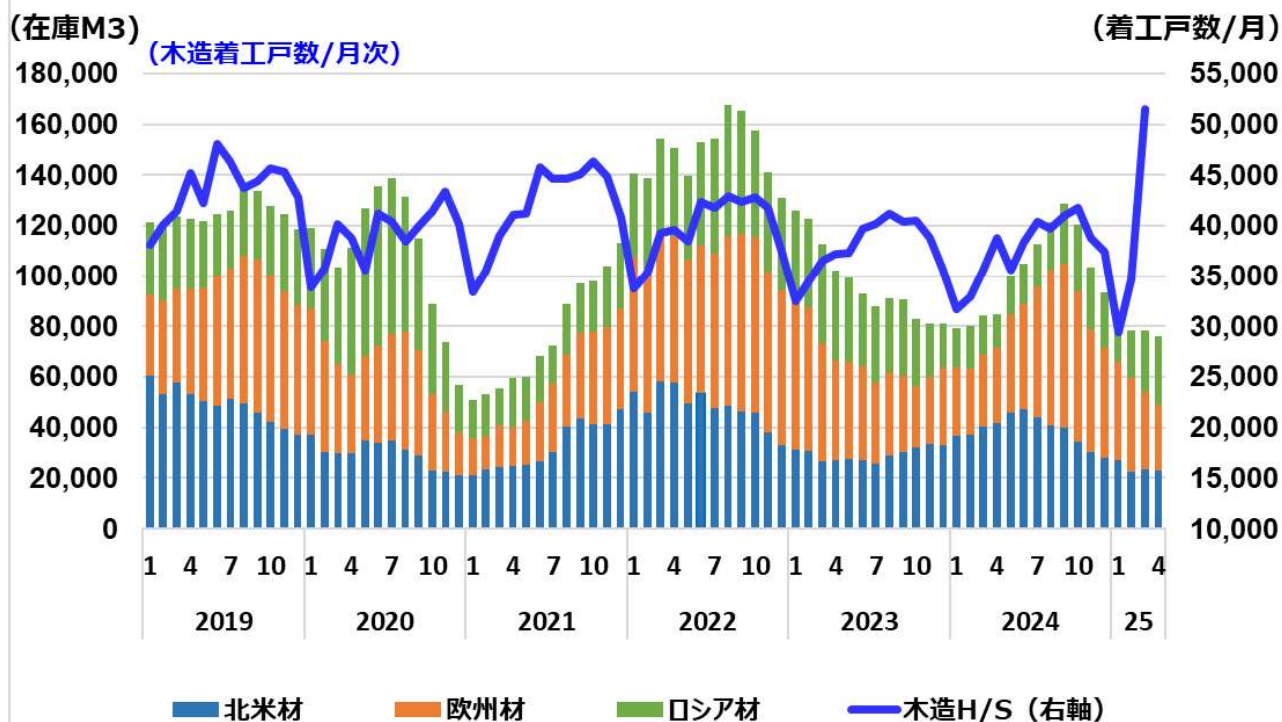


参考図表 1

「東京港製材品在庫」と「木造着工数」の推移 2019～25年

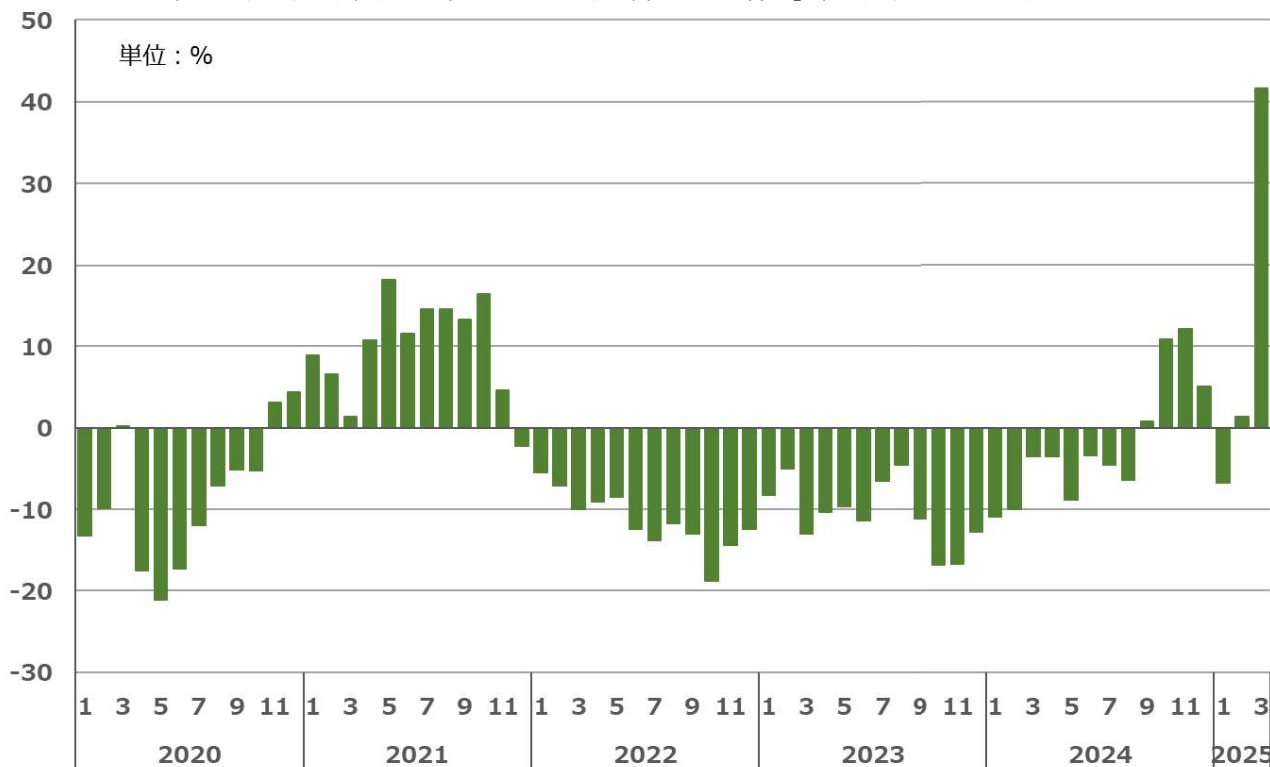


資料: 日本木材輸入協会作成(データの出典: 東京港在庫「東京木材埠頭(株)」、木造着工数「国土交通省(住宅着工統計)」)

参考図表 2

木造持家住宅着工戸数の対前年比の推移

住宅着工戸数のうち、国産材の使用比率が比較的高い「木造持家」着工戸数についての、対前年比率。

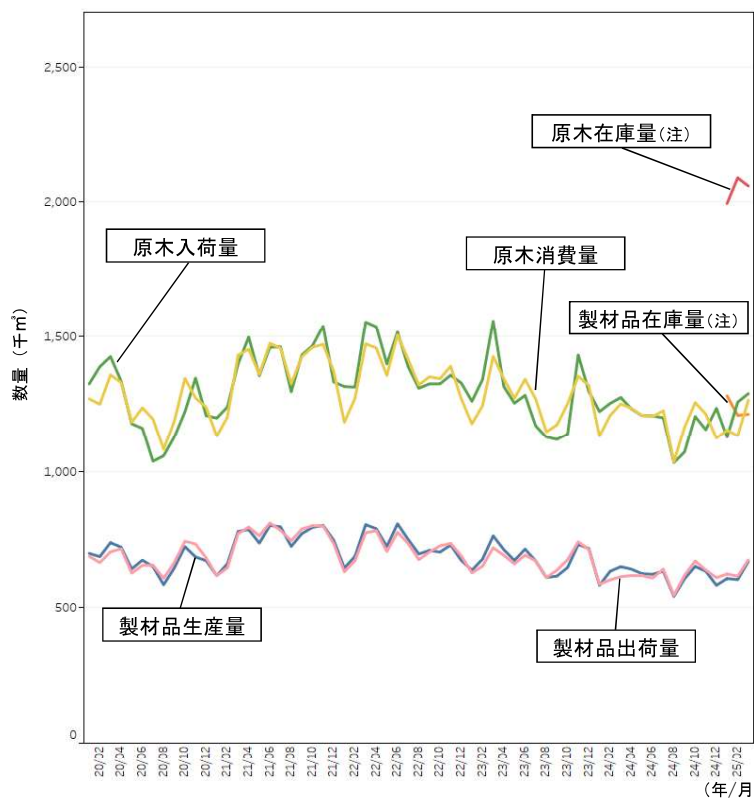


資料: 国土交通省「住宅着工統計」

参考図表 3

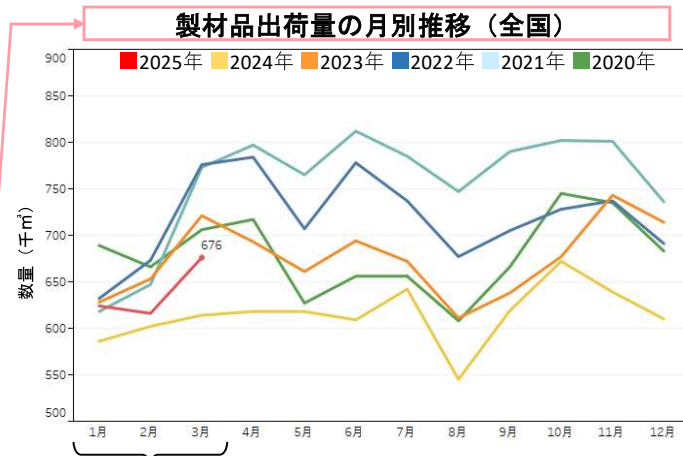
工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向 製材（全国）

- ・ 2025年 1～3 月の原木の入荷量は3,678千 m^3 （前年比98%）。
- ・ 同様に製材品の出荷量は1,916千 m^3 （前年比106%）。



資料：農林水産省「製材統計」

注）原木在庫量、製材品在庫量については、2025年 1 月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

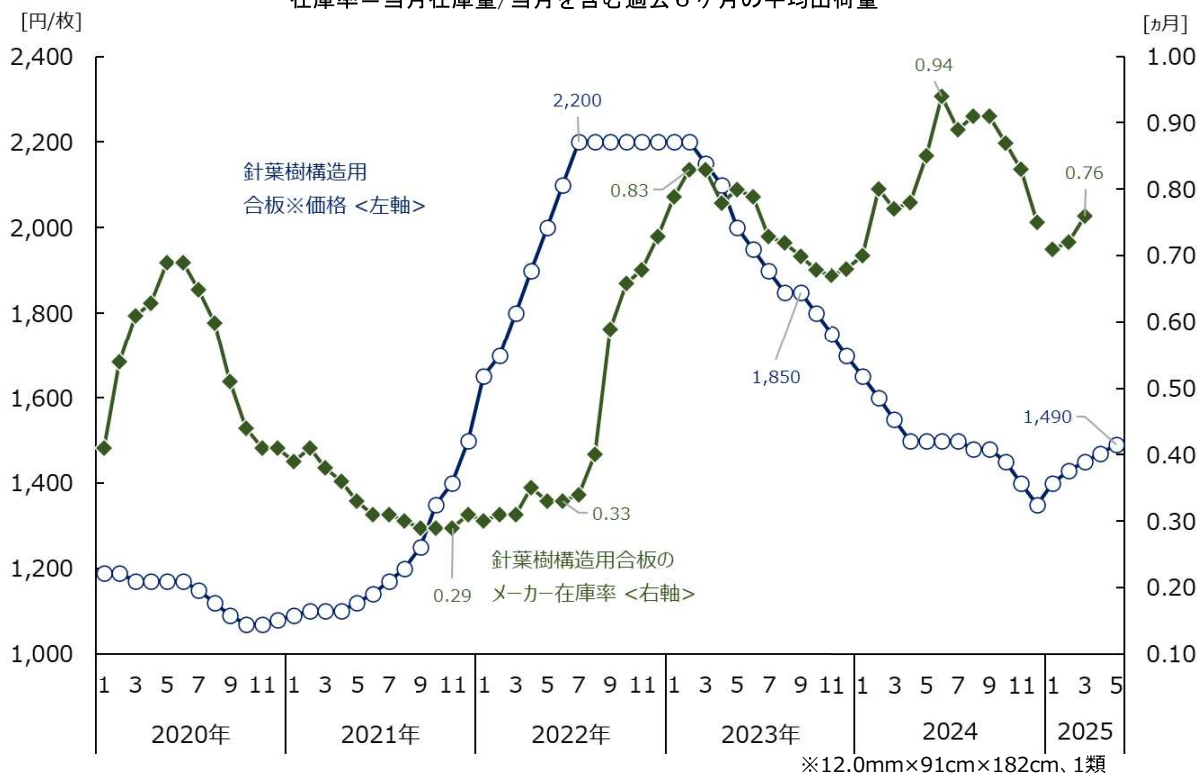


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～3月原木入荷量合計(千 m^3)	4,141	3,840	4,185	4,163	3,754	3,678
前年との比較	—	93%	109%	99%	90%	98%
1～3月製材品出荷量合計(千 m^3)	2,061	2,038	2,081	2,002	1,802	1,916
前年との比較	—	99%	102%	96%	90%	106%

参考図表 4

針葉樹構造用合板価格と合板メーカー在庫率の推移

在庫率＝当月在庫量/当月を含む過去 6 ヶ月の平均出荷量

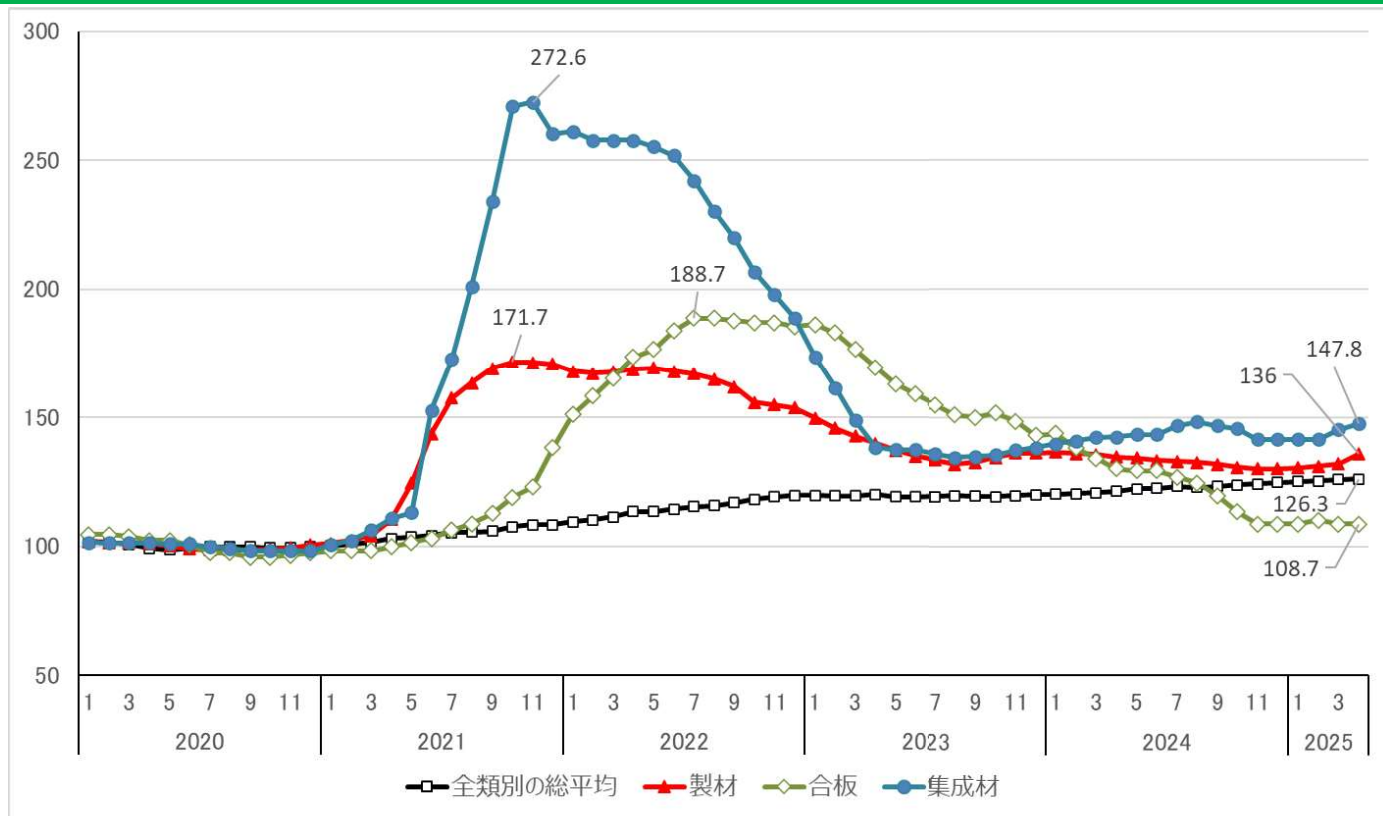


資料：農林水産省「合板統計」、日本木材総合情報センター「市況検討委員会資料」

注）2025年 1 月から「合板統計」における当月在庫量の算定方法に変更があったため、前月までの在庫率の推移とは接続しない。

参考図表 5

国内企業物価指数の推移（2000年平均＝100）

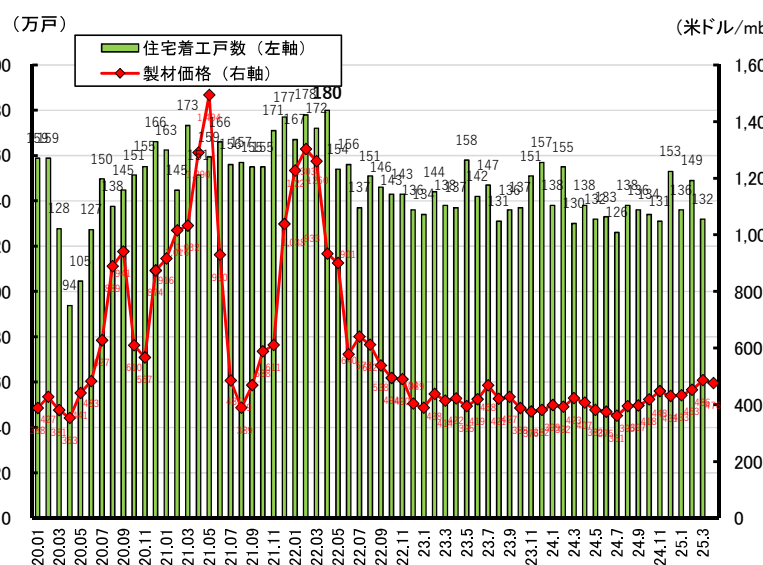


参考図表 6

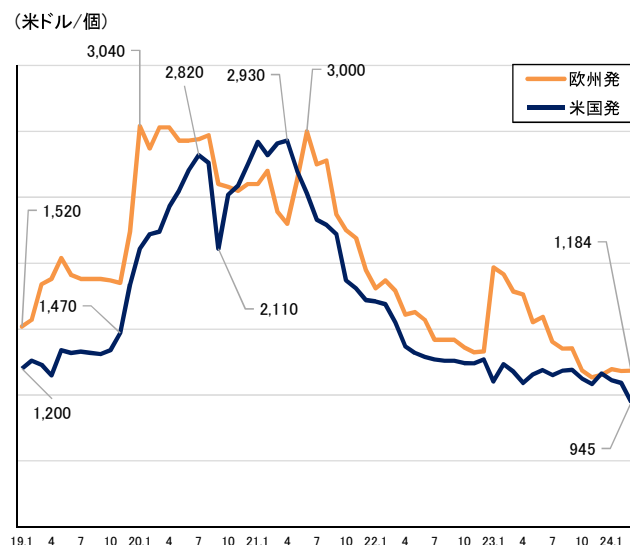
米国における木材価格の動向等

資料：木材輸入の状況について
(林野庁木材貿易対策室)

- **米国の住宅着工戸数**（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、**2022年5月からは概ね130～150万台で推移**。**2025年3月は前月比▲11%減の約132万戸**。
- **北米の木材価格**は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1,494ドル/mbf、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。**2025年4月は476ドル/mbf（前月比▲2%減）**。
- **日本向けコンテナ運賃**は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、**2023年末時点で概ね元の水準まで下落**。しかしながら、2024年1月には、紅海でのフシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が一時高騰。



米国における住宅着工戸数と製材価格の推移



日本向けコンテナ運賃の推移